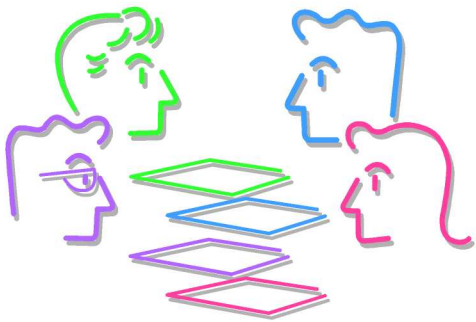


## 職員の団結した姿に勇気づけられた！

＝4月理事会を開催しました＝



23日（土）午後から4月の定例理事会が開催されました。理事長挨拶のあと、放射線の健康への影響について、放射線科の中里科長による学習講演が行われました。理事会では、震災後の事業所や地域での取り組みが報告されました。斎藤紀先生の学習会・全体集会に参加した理事さんからは、「学習会に参加して、職員の団結した姿に勇気づけられ、医療生協の病院の力強さを感じた。」「一緒にヘルパーの仕事をしている人に学習会への参加を働きかけた」等の発言がありました。余震は続いており、原子力発電所の事

故も収束の見通しが立っていません。震災は未だ継続中とも言えますが、これまでの取り組みの教訓を、理事会として以下の内容でまとめました。

- 1) 対策本部と職責者の連日の集中体制をとり、重要な局面では全体集会で意思の統一と対応方針の徹底を図り、組織的に対応してきたこと。
- 2) 患者・利用者の安全と職員の安全と生活を守るため、事業を守り継続させることを明確に打ち出し、役職員の意見や要望を大切にして活動を展開してきたこと。  
…保育所の移転、学童保育、被曝学習会、メンタルヘルス学習会・相談会、法律相談等
- 3) 浜北医療生協をはじめ、全国からの支援物資と支援は、事業の維持と職員の生活を支える励みになりました。  
…西東商店、灯油、軽油、食材、衛生材料、水
- 4) 全国からの支援物資は、福祉会や避難所、災害対策本部、郡山市社協、小規模作業所等、を通して多くの被災者の支援にも活用しました。また、郡山高校や安積高校等の避難所への医療支援、物資の支援、炊き出し等など、社会的な役割を果たすべく他への支援活動にも同時に取り組んだことも特徴でした。
- 5) 地域では、理事や支部運営委員が、組合員の安否確認や水を届けたり、助け合いや励まし合いの活動が取り込まれました。特にみんなの健康を配布しながら声かけや状況確認が行われたことが特徴でした。

### 5/1被曝問題学習会

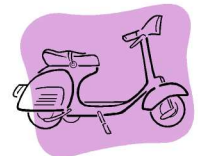
全日本民医連主催で被曝問題学習会と対策本部会議が開催されます。

日時 5月1日（日）13時～  
場所 ケアセンターはなみずき

参加希望者は4階事務室までご連絡下さい。

### 電動バイクが贈られてきます。

浜通り医療生協から「電動バイク」を贈って頂くことになりました。ありがとうございました。誠にありがとうございました。配置部署を検討します



本日17時より職責者の打合せを開催します。場所は療養指導室です。ご出席をお願いします。